



どうなっているの？

令和3年度

旭川市の決算状況

決算は、4月から翌年3月までの1年間にどのような収入があり、何にどれだけお金を使ったのかという結果です。令和3年度の決算と財政の状況についてお知らせします。【詳細】財政課 25・5672



新型コロナウイルス感染症に関する緊急対策 282億4,592万2千円

医療・保健対策	54億2,147万1千円	PCR検査やワクチン接種体制の確保、自宅待機者への療養セットの配布など
市民生活対策	5億3,392万4千円	寿バスカード利用時の乗車料金の無償化、福祉タクシー乗車券等の追加交付など
経済対策	222億9,052万7千円	子育て世帯臨時特別給付金の支給、暖房用灯油購入費等の助成、中小企業への融資枠の拡大、休業等事業者への支援金の交付など



一般会計

収入 1,914億2,478万4千円
(前年度比 102億3,806万8千円減)

国庫支出金 …… 594億7,583万7千円 **31.1%**
個別の事業ごとに、国から交付されるお金

市民1人当たりの市税収入は 12万2千円☆

市税 …… 397億7,326万8千円 **20.8%**
市民税、固定資産税、軽自動車税など

地方交付税 …… 347億4,660万2千円 **18.1%**
市の財政力に応じて国から交付されるお金

市債 …… 140億7,928万1千円 **7.4%**
公共施設の建設時などに借入るお金

諸収入 …… 93億7,665万6千円 **4.9%**
市が貸したお金の返済金など

その他 …… 339億7,314万円 **17.7%**
道からの補助金、施設の使用料など

☆今年4月1日現在の人口326,057人で計算。

支出 1,842億2,818万6千円
(前年度比 148億8,789万9千円減)

市民1人当たりの支出額は 56万5千円☆

民生費 …… 826億8,198万1千円 **44.8%**
生活保護や高齢者・障害福祉等の各種福祉事業、子育て支援など

商工・農林水産業費 …… 181億8,513万9千円 **9.9%**
商工業・農林業の活性化など

職員費 …… 176億5,473万7千円 **9.6%**
市職員の給料、退職手当など

公債費 …… 172億1,254万4千円 **9.3%**
市が借入たお金の返済金

衛生費 …… 138億5,175万9千円 **7.6%**
保健所の運営、ごみ収集・処理など

土木費 …… 134億9,267万2千円 **7.3%**
道路・公園の整備、除排雪など

総務費 …… 110億4,593万4千円 **6.0%**
新庁舎の整備、税・戸籍業務など

その他 …… 101億342万円 **5.5%**
教育費、議会費、消防費など

収入と支出の差引額 71億9,659万8千円…①
このうち、令和4年度に繰り越した事業に使う額 **6億9,162万1千円**…②

①から②を差し引く

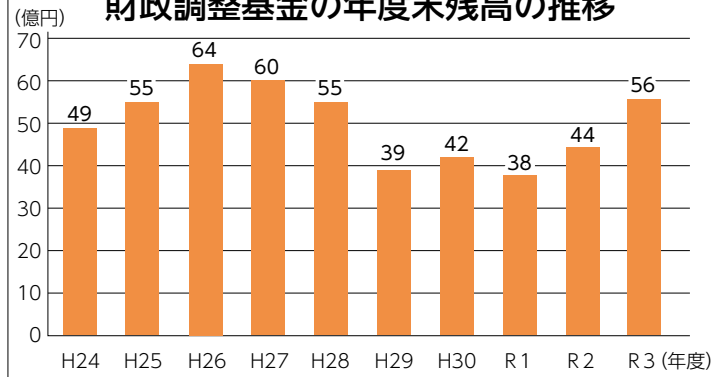
実質的な収支額 65億497万7千円…③

市の貯金の状況は？

財政調整基金は、予期せぬ減収や災害などの不時の支出に備えるための市の貯金です。令和3年度は取り崩さなかったため、年度末残高は前年度より増加して56億円になりました。

※条例に基づき、③の半分(32億円)を積み立てたため、同4年6月時点の残高は88億円です。

財政調整基金の年度末残高の推移



特別会計

市民の皆さんが納めた保険料等によって事業を運営するなど、特定の収入を特定の支出に充てるため、一般会計とは別に設けている会計です

会計名	収入	支出	収入支出差引額
国民健康保険事業	356億676万4千円	351億4,745万4千円	4億5,931万円
動物園事業	20億3,912万円	20億3,912万円	0円
公共駐車場事業	6,357万5千円	6,357万5千円	0円
育英事業	1億5,423万8千円	1億4,960万3千円	463万5千円
介護保険事業	366億8,039万9千円	359億6,320万8千円	7億1,719万1千円
母子福祉資金等貸付事業	3億4,111万4千円	8,244万円	2億5,867万4千円
後期高齢者医療事業	55億1,503万5千円	55億1,280万5千円	223万円
合計	804億24万5千円	789億5,820万5千円	14億4,204万円

公営企業会計

地方公営企業法の適用を受け、民間企業のように利用者からの利用料などによって事業を行う会計です

会計名	区分	収入	支出	収入支出差引額
水道事業	収益的	61億1,441万9千円	53億3,466万9千円	7億7,975万円
	資本的	24億9,545万2千円	63億5,605万6千円	△38億6,060万4千円
下水道事業	収益的	91億2,508万8千円	84億469万円	7億2,039万8千円
	資本的	39億6,224万円	74億1,839万7千円	△34億5,615万7千円
病院事業	収益的	131億260万5千円	113億6,936万3千円	17億3,324万2千円
	資本的	22億1,062万3千円	25億5,876万9千円	△3億4,814万6千円

※収益的収入・支出＝水道料金、下水道使用料、病院診療報酬などの収入と、人件費や維持管理費、減価償却費、借入金の利子など事業の運営に必要な支出です。
※資本的収入・支出＝施設や設備の建設改良などの支出と、その財源となる企業債などの収入です。
※△は不足額。資本的収支の不足額は内部留保資金で補填しており、病院事業会計はこれに加えて一時借入金で措置しています。

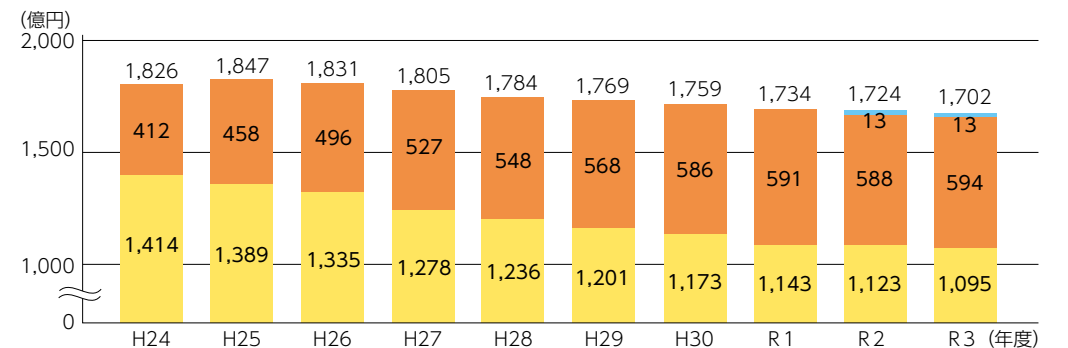
市の借金の状況は？

市債とは、市が公共事業などを実施するための借金のことです。市債には、資金を調達する他に、世代間の負担を公平にする役割もあります。

市債残高は、建設事業等債の借入れを抑えてきたことで、全体では減少傾向です。

市債の年度末残高の推移（一般会計）

- 特別減収対策債等（新型コロナウイルス感染症の影響による収入の不足分を補うために令和2年度に借入たお金）
- 臨時財政対策債（国の財源不足による地方交付税の不足分を補うために借入たお金）
- 建設事業等債（道路や学校などの建設事業等に必要な財源として借入たお金）



※臨時財政対策債の返済費用は後年度の地方交付税の必要額に算入され、地方公共団体の財政運営に支障が生じないように措置されることになっています。